

## 新年あけましておめでとうございます

田丸 あけみ

私の幼少期は、唯一正月だけは、一年のうちでのんびりとした空気が流れているように感じていましたが、昨今では年始早々から、出掛ける場所がたくさんあるので、のんびりとした空気感もなくなってしまった様に思います。逆に、年々色々な事が、足早に変化し、凄いスピードで加速しているように思えます。

その上、便利な物も溢れている時代です。だからこそ、人として何か大事な落し物をしていないだろうか？と自分自身を振り返る事が多い2015年でした。そんな事を考えていた年末、テレビから気持ちが温くなるニュースが流れてきました。40年間、匿名で学校に図書費を寄付し続けたという“おじさん”の話でした。寄付を続けた理由は「自分が子どもの頃、環境に恵まれず、地域の恩を受けた。その恩返しのつもりで続けてきた」との事でした。

私は、このニュースを見て、親子の関わりはもちろんですが、地域や子どもの周りにいる大人たちの温もりが、子ども達に降り注ぎ、温もりの連鎖として将来に繋がっていくのだと思いました。

アトムでも、12月末に行ったクリスマス会では、いつもお世話になっている地域の方々を招待し、8組の方にお越し頂きました。たくさんの方々に普段から見守られていることを改めて実感し、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

多くの大人に関わってもらいながら、叱られる事や笑い飛ばしてくれる大人の存在を、今の時代だからこそ、大切にしたいと思うのです。

アトム共同保育園も、そんな大人の集まりでありたいと思います。その為のクラス懇談会や“アトムっ子”でもあります。子ども達は、失敗する経験や、葛藤する心、友達と気持ちのぶつかり合いを繰り返しながら、毎日たっぷり自己紹介もしてくれています。そんな子ども達の姿をありのまま保護者にも知ってもらい、我が子理解はもちろんの事、他の子理解も深め、一緒に温かく子ども達の成長を見守れる大人集団でありたいと願いながら毎月発行しています。

私も“おじさん”のような事は出来なくても、自分に出来ることを少しずつ、次の世代に恩返ししていきながら、温もりの心を繋いでいける大人の一人でありたいと願い2016年をスタートさせたいと思います。どうぞ、本年もよろしくお願い致します。